

H29 県政モニター調査項目案

【設問】

- ①貴市町村周辺の、現在の道路整備水準について、満足していますか？
（1つ選択：設問はP4参照）
- ②長野県全体の、現在の道路整備水準について、満足していますか？
（1つ選択：設問はP4参照）
- ③今後どのような道路を優先して整備すべきだと思いますか。あてはまるものを選んでください。（3つまで選択可：設問はP5参照）
- ④日常利用している県内の道路について、どんな対策を優先的に進めるべきだと思いますか。あてはまるものを選んでください。（3つまで選択可：設問はP6参照）
- ⑤現在、長野県の道路整備の方向性については、しあわせ信州創造プラン（長野県総合5か年計画）等に記載しているところですが、その内容をご存じですか？
（1つ選択：設問はP7参照）
- ⑥高齢歩行者などに対する配慮として、歩行者の立場からどのような道路整備が必要だと思いますか？（複数回答：設問はP8参照）
- ⑦大地震や大雨などによる災害が発生した場合、お住まいの近くにある道路について不安を感じますか？（1つ選択：設問はP9参照）
- ⑧活力ある地域づくりのために、道路整備の面からどのような対策が必要だと思いますか？（複数回答：設問はP10参照）

【備考】

実施項目対照表

	対象	満足度		ニーズ		認知度	全国との比較		
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
H25 県政モニター	県民			済	済				
H28 同盟会アンケート	*1	済	済	済	済	済			
H28 内閣府アンケート	国民						済	済	済
H29 県政モニター	県民	○	○	○	○	○	○	○	○

*1：県内の市町村建設担当課、バス・トラック・タクシー協会、建設業協会各支部
（実施結果概要：P3～P7参照）

【参考：H28 内閣府アンケート】 ※下線が今回調査予定の設問

1. 渋滞
 - (1) いつも通る道路での渋滞の有無
 - (2) 渋滞解決のための道路施策
2. 交通安全
 - (1) 道路の安全性向上のための道路施策
 - (2) 歩行者の立場から望む道路施策
3. 防災
 - (1) 大地震・大雨等発生時の道路の安全性に対する意識
 - (2) 大地震・大雨等の災害に備えるための道路施策
 - (3) 災害発生時の通行止めにより不便なこと
4. 環境
 - (1) 自動車の通行により被っている迷惑の種類
 - (2) 大気汚染・騒音等を改善するための道路施策
5. 空間機能
 - (1) 道路空間の有効，快適な活用方策
6. 地域づくり
 - (1) 活力ある地域づくりのための道路施策
7. 観光
 - (1) 観光振興のための道路施策
8. ITS
 - (1) 利用したい新しい道路交通システム
9. 老朽化対応
 - (1) 道路構造物の維持修繕，更新の考え方
 - (2) 車両の大型化に伴う橋・道路の劣化への対応
10. 財源
 - (1) 道路整備等の費用を車利用者が負担することに対する意識
 - (2) 車が一定地域に入る場合等に料金を支払う制度に対する意識
11. 高速道路の料金
 - (1) 高速道路の維持修繕，更新のための費用のあり方
 - (2) 高速道路の料金と渋滞との関係に対する考え方
12. 施策ニーズ
 - (1) 各道路施策の今後の必要性

【参考：H28（一社）長野県観光機構アンケート】

県内主要観光地訪問者に対し、不満点の調査を実施（以下交通に関する設問を抜粋）

- (1) 道が混雑（渋滞）していた
- (2) 駐車場が少なかった
- (3) 思ったより遠くて時間がかかった
- (4) 思ったより交通費がかかった
- (5) 案内標識が不十分だった
- (6) 現地でのアクセスが悪かった（路線バス・シャトルバス・タクシーなど）

道路整備に関するアンケート 実施結果概要

(1) アンケートの目的

日頃から道路への関わりが強い市町村や法人等の皆さまに対し、道路整備に関するアンケートを行うことで、今後の道路整備のあり方を考える際の参考資料とすることを目的に実施した。

(2) 依頼先: 県内市町村の建設担当課、バス・トラック・タクシー・建設業協会の会員 計 823 者へ依頼

【内訳】	・ 県内市町村の建設担当課	計 77
	・ 長野県建設業協会各支部等	計 19
	・ 長野県バス協会員	計 59
	・ 長野県トラック協会員	計555
	・ 長野県タクシー協会員	計113

(3) 回答状況: 計 258 者から回答を得た(回答率 31%)

(回答期間: 平成 28 年6月 27 日(月) から7月 15 日(金)まで)

- ・ 県内の市町村や道路への関わりが強い法人等から、258 通のご回答をいただいた。
- ・ 全体的に道路整備への満足度は低く、また、業種により道路整備へのニーズに違いが見られる。
- ・ 県の道路整備の方向性(しあわせ信州創造プラン等)についての認知度は低い。

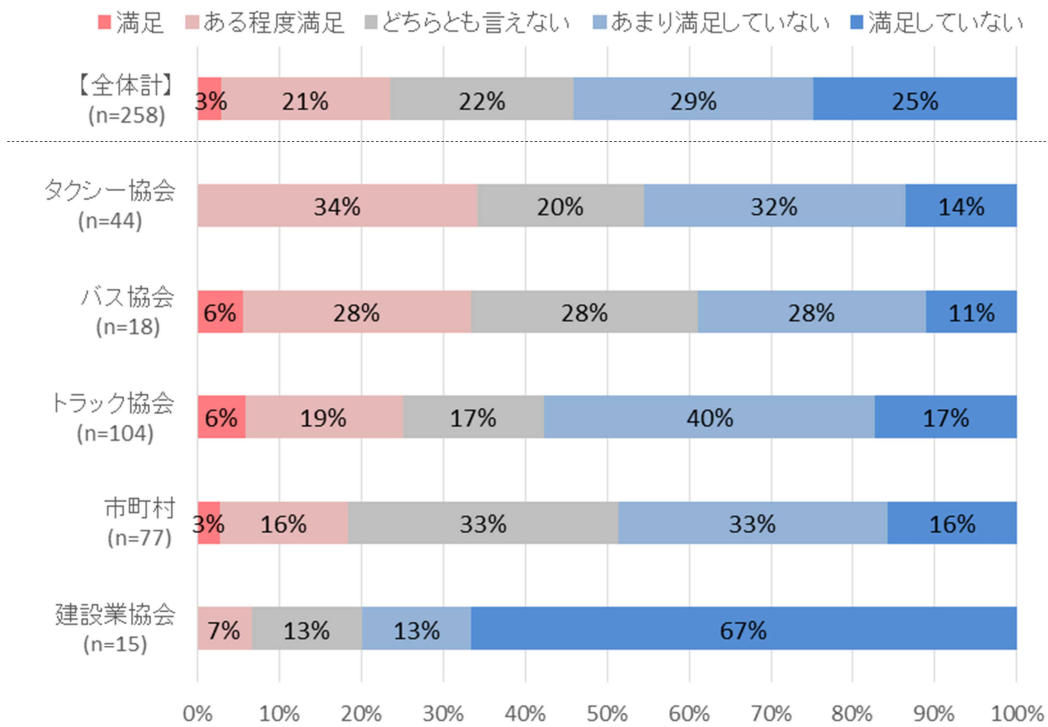
○回答状況まとめ表

広域名	市町村 建設 担当課	建設業 協会 支部等	バス 協会員	トラック 協会員	タクシー 協会員	回答		
						計	回答 率	構成 率
佐久	11	2	1	11	5	30 / 93	32%	12%
上小	4	1	2	9	4	20 / 61	33%	8%
諏訪	6	2	2	5	3	18 / 48	38%	7%
上伊那	8	1	3	9	4	25 / 56	45%	10%
飯伊	14	1	1	9	7	32 / 73	44%	12%
木曾	6	1	1	2	1	11 / 22	50%	4%
松本	8	3	2	35	6	54 / 195	28%	21%
大北	5	1	0	2	1	9 / 29	31%	3%
長野	6	2	5	18	11	42 / 182	23%	16%
北信	9	1	1	4	2	17 / 64	27%	7%
計	77 / 77	15 / 19	18 / 59	104 / 555	44 / 113	258 / 823		
回答 回答率	100%	79%	31%	19%	39%	31%		
回答 構成率	30%	6%	7%	40%	17%			

①周辺市町村の、現在の道路整備水準について、満足していますか？(1つ選択)

□道路整備に満足 or ある程度満足と答えたのは約 24%と低水準

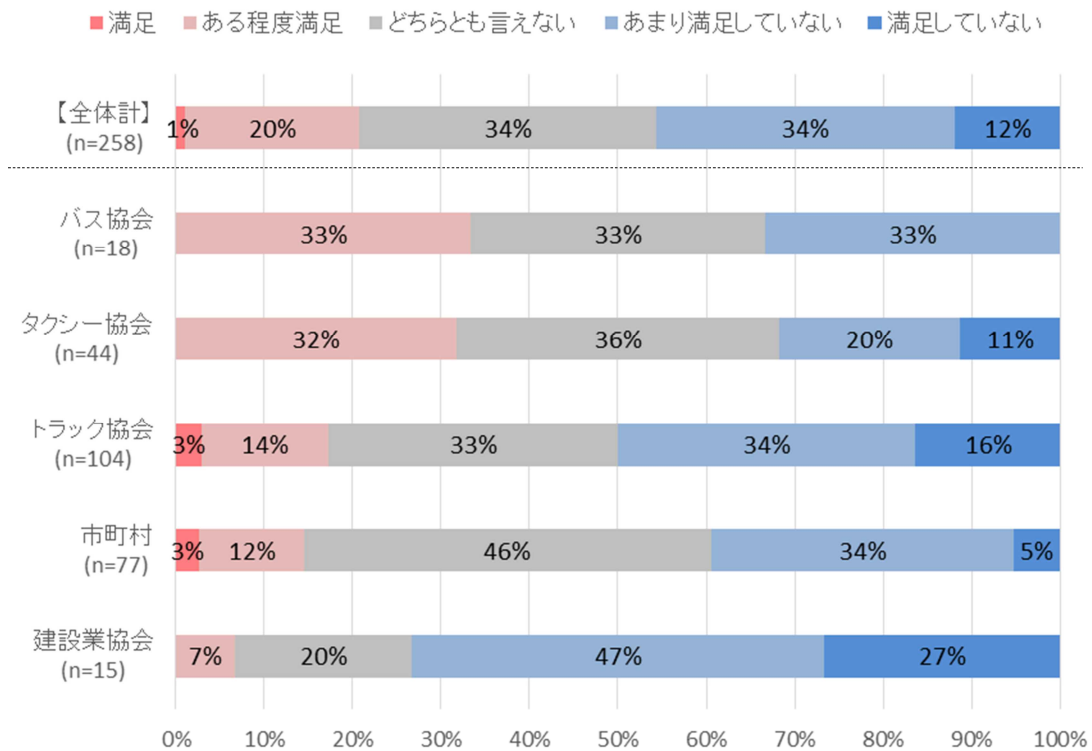
(参考:2005年 全国道路利用者会議による全国調査「満足」21%)



(「満足」or「ある程度満足」と回答した割合が多い順に並べています)

②長野県全体の、現在の道路整備水準について、満足していますか？(1つ選択)

□道路整備に満足 or ある程度満足と答えたのは約 21%と、設問①(周辺市町村)の約 24%よりも低い。



(「満足」or「ある程度満足」と回答した割合が多い順に並べています)

③今後どのような道路を優先して整備すべきだと思いますか。あてはまるものを選んでください。
(3つまで選択可)

生活道路に比べ、市町村間を結ぶ幹線道路等への要望が強い。

(ゴシック文字:最も要望率が高かった業種等)

回答者 (母数)	県政モニター (県民)	今回調査					
		市町村	建設業協会	バス協会	トラック協会	タクシー協会	
通勤や買い物などの生活道路	63%	54%	70%	60%	33%	40%	64%
いくつかの市町村を結ぶ幹線道路	55%	72%	82%	87%	72%	75%	45%
市街地の道路	31%	38%	26%	40%	28%	45%	48%
山間地の道路	29%	29%	30%	13%	39%	28%	32%
観光地に通じる道路	28%	28%	34%	33%	78%	10%	41%
隣の県へ通じる主要な道路 (高速道路は除く)	21%	34%	25%	27%	22%	52%	16%
高速道路	7%	14%	14%	20%	0%	13%	18%
整備の必要はない	3%	1%	0%	0%	0%	1%	2%

【業種別の要望の傾向】

- 市 町 村：生活道路等への要望が強い。
- 建 設 業 協 会：市町村間を結ぶ幹線道路や高速道路等への要望が強い。
- バ ス 協 会：山間地の道路や観光地に通じる道路等への要望が強い。
- ト ラ ッ ク 協 会：隣の県へ通じる主要な道路等への要望が強い。
- タ ク シ ー 協 会：市街地の道路等への要望が強い。

【備考】

- 県政モニターの値：平成25年6月に同じ設問で実施した結果を活用

④日常利用している県内の道路について、どんな対策を優先的に進めるべきだと思いますか。あてはまるものを選んでください。(3つまで選択可)

日常的な維持管理のほか、落石・土砂崩れ対策等への要望が強い。

(ゴシック文字:最も要望率が高かった業種等)

回答者 (母数)	(県政モニター) 822	今回調査 258	市町村 77	建設業協会 15	バス協会 18	トラック協会 104	タクシー協会 44
沿道の草刈りや舗装の穴埋め、こまめな除雪などの維持管理	62%	74%	78%	47%	50%	75%	82%
歩道・自転車道の設置や歩道の段差をなくすなどの改善	50%	54%	61%	67%	39%	55%	43%
すれちがいしやすくしたり、急カーブ・急勾配を減らす	36%	35%	38%	33%	28%	33%	41%
交通渋滞をなくす	29%	32%	51%	33%	33%	20%	25%
地震などの災害時に使う避難路や輸送ルート確保	28%	33%	47%	53%	28%	26%	23%
落石、土砂崩れの危険をなくす	26%	44%	21%	47%	50%	58%	50%
わかりやすい標識の設置や道路情報の提供	14%	9%	1%	7%	11%	11%	18%
自然環境や景観への配慮	13%	3%	1%	0%	6%	4%	2%
バス専用レーンの設置など道路の効率的な利用	5%	3%	0%	0%	28%	1%	5%

【業種別の要望の傾向】

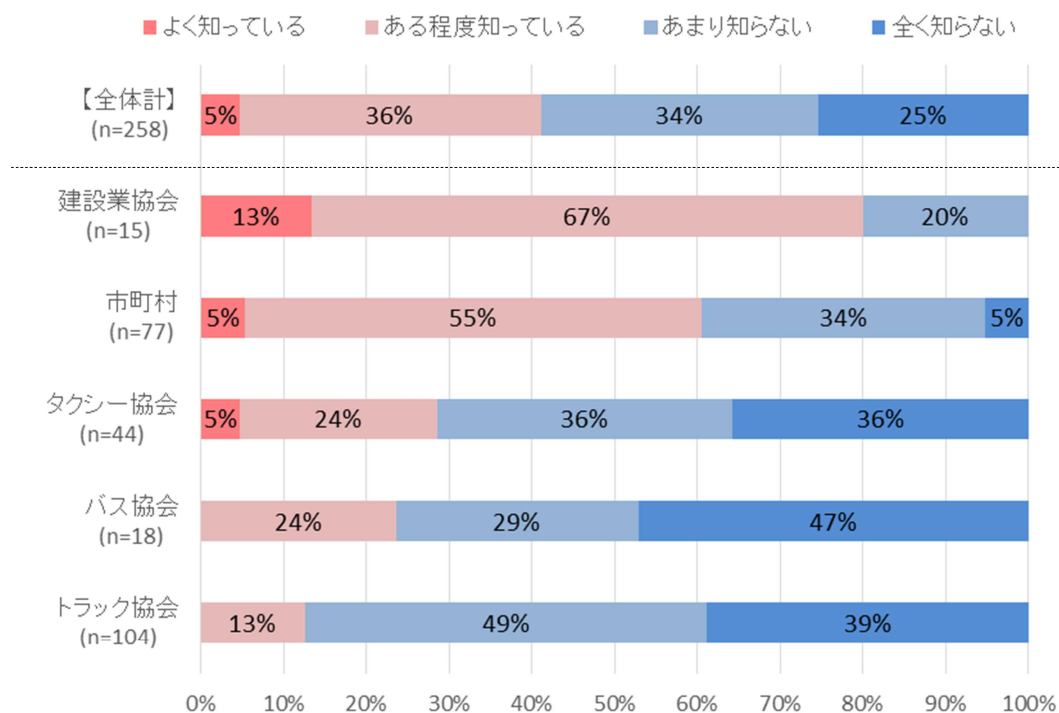
- 市 町 村：交通渋滞対策等への要望が強い。
- 建設業協会：歩道・自転車道の設置や緊急輸送路等への要望が強い。
- バス協会：自然環境・景観への配慮やバス専用レーンの設置等への要望が強い。
- トラック協会：落石・土砂崩れ対策等への要望が強い。
- タクシー協会：日常的な維持管理や急カーブ対策、分かりやすい標識設置等への要望が強い。

【備考】

- 県政モニターの値：平成25年6月に同じ設問で実施した結果を活用

⑤現在、長野県の道路整備の方向性については、しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)等に記載しているところですが、その内容をご存じですか？(1つ選択)

□道路整備の方向性をよく知っている or ある程度知っている と答えたのは約 41%と半数に満たない。
(業種別で比較すると、タクシー・バス・トラック協会への認知度が低い)

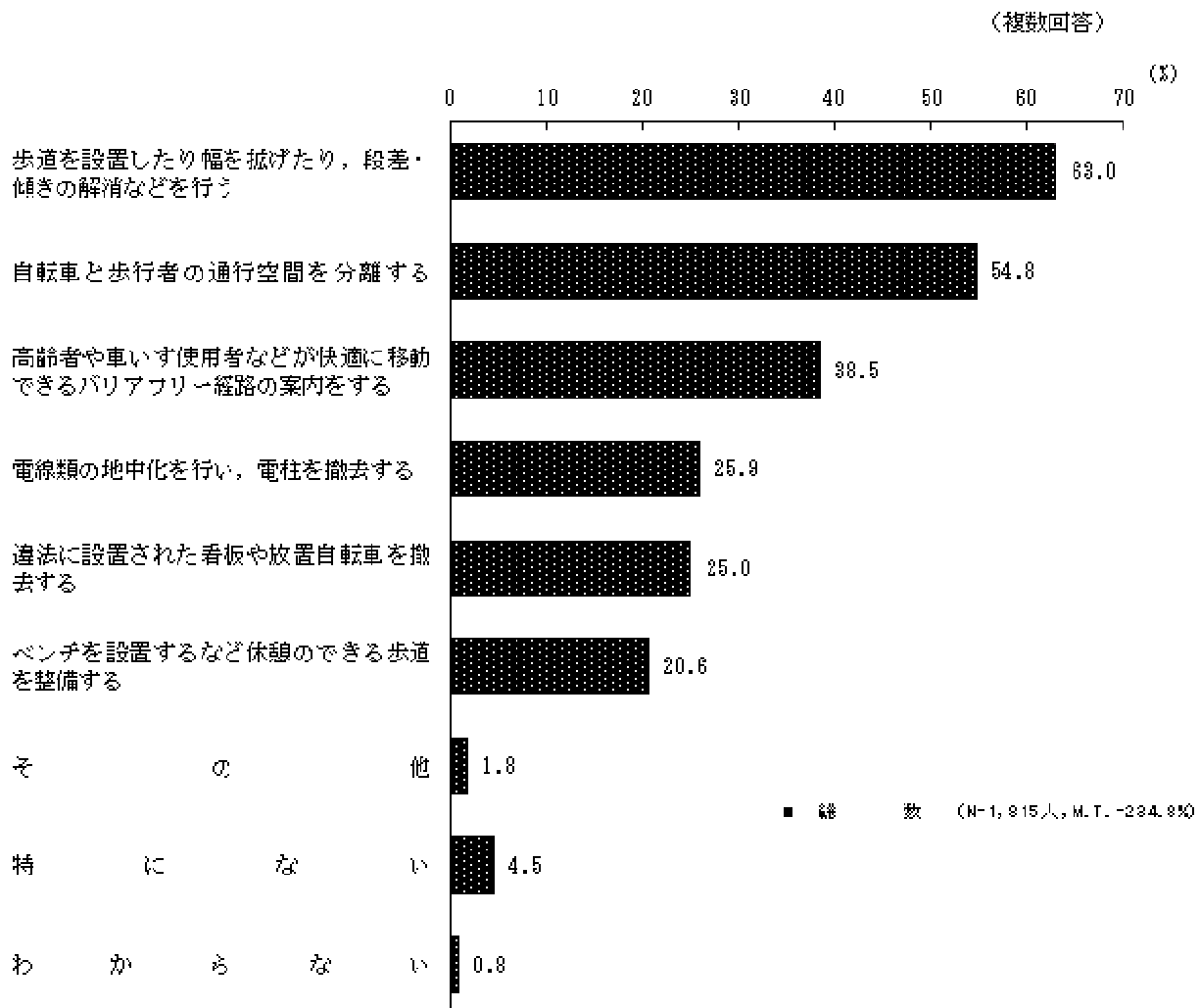


(「知っている」or「ある程度知っている」と回答した割合が多い順に並べています)

歩行者の立場から望む道路施策

○あなたは、高齢歩行者などに対する配慮として、歩行者の立場からどのような道路整備が必要だと思いますか。この中からいくつでもあげてください。

図4 歩行者の立場から望む道路施策

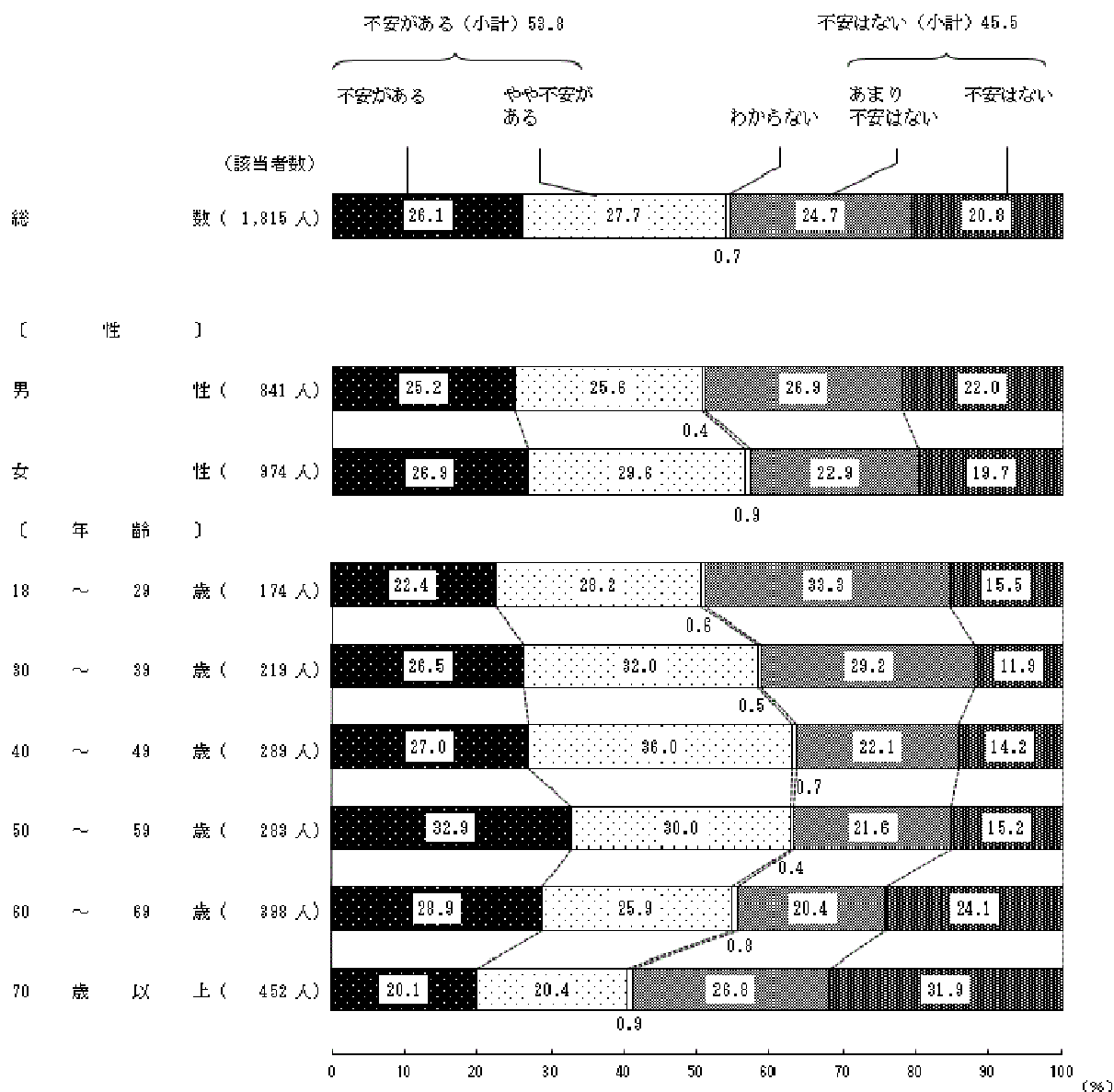


高齢歩行者などに対する配慮として、歩行者の立場からどのような道路整備が必要だと思うか聞いたところ、「歩道を設置したり幅を拡げたり、段差・傾きの解消などを行う」を挙げた者の割合が 63.0%と最も高く、以下、「自転車と歩行者の通行空間を分離する」(54.8%)、「高齢者や車いす使用者などが快適に移動できるバリアフリー経路の案内をする」(38.5%)、「電線類の地中化を行い、電柱を撤去する」(25.9%)、「違法に設置された看板や放置自転車を撤去する」(25.0%)などの順となっている。(複数回答, 上位5項目)

大地震・大雨等発生時の道路の安全性に対する意識

○大地震や大雨などによる災害が発生した場合、お住まいの近くにある道路について不安を感じますか。
この中から1つだけお答えください。

図5 大地震・大雨等発生時の道路の安全性に対する意識



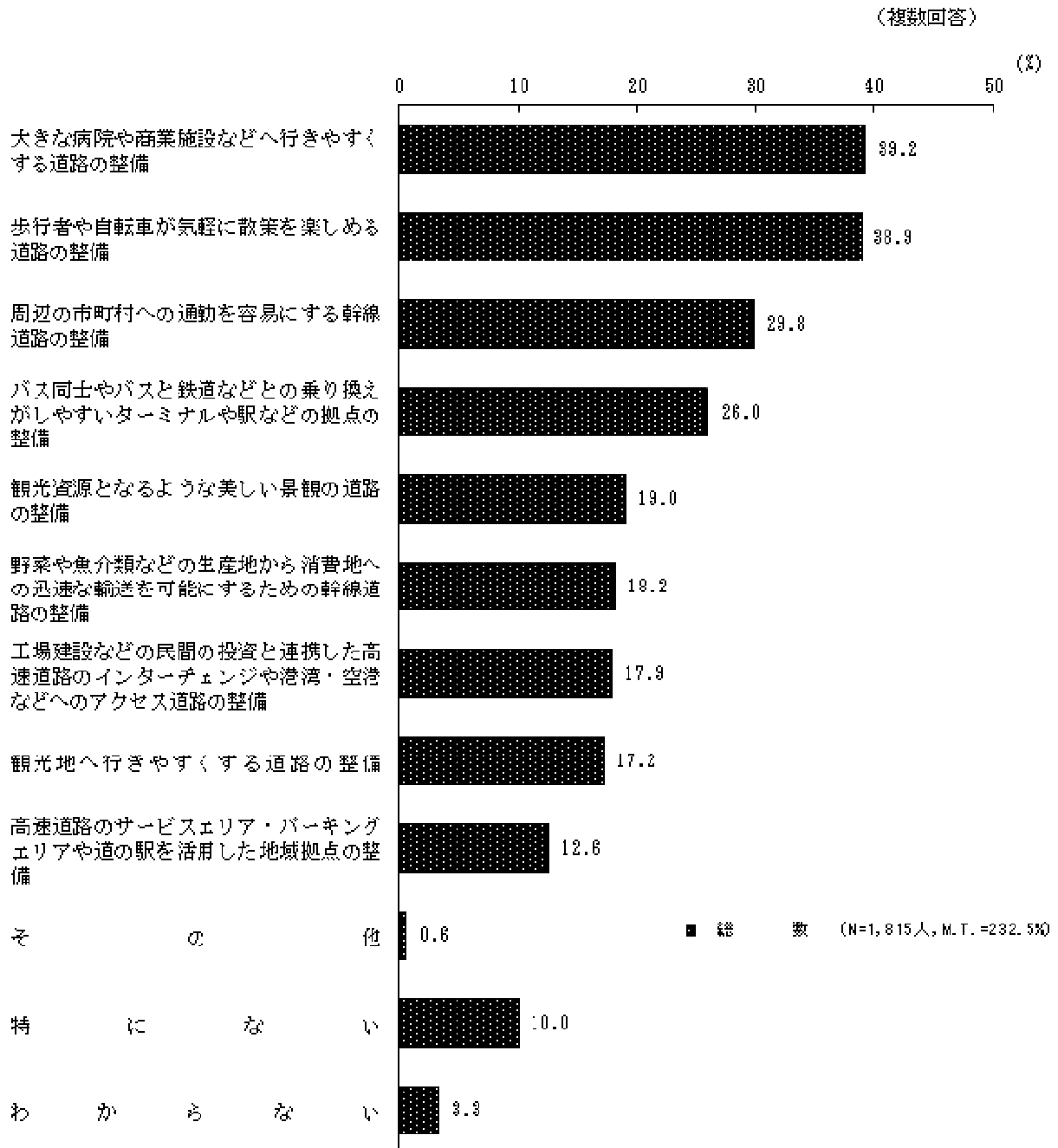
大地震や大雨などによる災害が発生した場合、お住まいの近くにある道路について不安を感じるか聞いたところ、「不安がある」とする者の割合が53.8%（「不安がある」26.1%+「やや不安がある」27.7%）、「不安はない」とする者の割合が45.5%（「あまり不安はない」24.7%+「不安はない」20.8%）となっている。

性別に見ると、「不安がある」とする者の割合は女性で、「不安はない」とする者の割合は男性で、それぞれ高くなっている。年齢別に見ると、「不安がある」とする者の割合は40歳代、50歳代で、「不安はない」とする者の割合は70歳以上で、それぞれ高くなっている。

活力ある地域づくりのための道路施策

○あなたは、活力ある地域づくりのために、道路整備の面からどのような対策が必要だと思いますか。
この中からいくつでもあげてください。

図11 活力ある地域づくりのための道路施策



活力ある地域づくりのために、道路整備の面からどのような対策が必要だと思うか聞いたところ、「大きな病院や商業施設などへ行きやすくする道路の整備」を挙げた者の割合が 39.2%、「歩行者や自転車が気軽に散策を楽しめる道路の整備」を挙げた者の割合が 38.9%と高く、以下、「周辺の市町村への通勤を容易にする幹線道路の整備」(29.8%)、「バス同士やバスと鉄道などとの乗り換えがしやすいターミナルや駅などの拠点の整備」(26.0%)などの順となっている。なお、「特にない」と答えた者の割合が 10.0%となっている。(複数回答, 上位4項目)